

ワークショップ第3回を振り返って <地域と連携した中学校づくりについて>

◆第3回目のワークを始める前に…

- ・第2回ワークショップでの意見を振り返ると、小学校については全体的に関心高く、地域と連携した取組も多い。地域で子どもたちを育んでいくという意識が高く、実践にも結びついている状況が見て取れるが、中学校については、小学校と比べてよく知らないといった声が多く、地域と連携した取組も少ない。
- ・生野区では中学校についても学校配置の見直しを考えていくこととしており、新しい教育環境を考える上で中学校の教育環境を考えることも重要。

中学校について

・複数地域が一緒になることで地元という意識が薄れ、地域と学校の関わり・交流が少なくなるという意見が多い。また、学校からの情報発信が少ない、学校に行く機会がない、物理的要素（距離・期間）もあり、よく知らないといった状況である。

- ・子どもの成長（思春期）により、子ども自身が嫌がる・干渉されたくないといった傾向があり、保護者及び地域住民も庇護対象者として見ないようになっている。
- ・保護者においても、小学校の時と同じように入学式・運動会等の学校行事に参加することが少なく学校に行く機会が少ない。
- ・また、中学校区は、小学校のように1小学校区＝1連合地域ではなく、複数連合地域により成っているため、地域活動の拠点となりにくく地域と連携した取組が少ないといった意見もあった。
- ・私立への進学、町会回覧で情報がまわってこない等、中学校の情報を知る機会がないという意見も多かった。

今後どのような繋がりを持てるのかということについて

・中学校区単位での地域対抗イベントや防災訓練の実施など地域連携の強化や学校情報の共有など、小学校と同様、中学校においても保護者・地域住民が学校に関心を持ち、支えていくことが大切。

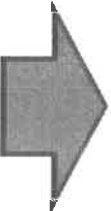
- ・学校からの情報発信、町会回覧や小学校の掲示板を使用して情報共有を行う。
- ・職場体験・地域でのボランティア活動など中学生と触れ合う機会を作り、日頃から挨拶や声かけができるような環境にする。
- ・近年の防災活動に対する意識の高まりとともに、小学校だけでなく中学校区においても防災訓練などの形で地域との連携、また地域間の連携も重要だという意見が多かった。

・特に中学校においては、日常的な地域との関わりが希薄化している中で、中学校区を単位とする行事などで地域連携や情報交流を促進するなど、包括的、継続的に子どもたちを見守るため教育コミュニティの圏域を中学校区で形成することも必要である。

◎地域と連携した中学校づくりについて

これからの教育環境を考えるワークショップ第3回意見集約

テーマ①	中学校のことってどれくらい知ってますか？ 小学校のことよりも知らないのはなぜ？
情報・機会 26件	・情報の発信が少ない(ホームページ、町会回覧等)(7) ・子どもが在学していない(未就学、小学生、卒業等)(5) ・地域、保護者へ開放する行事が少ない(5) ・学校が閉鎖的である、秘密が多い(3) ・私学に進ませる家庭が多い(2) ・情報交換の場が少ない(2) ・クラブ活動の活躍、部活状況が判らない(2)
地域との接点 25件	・地域との交流が少ない(行事等)(11) ・連合が複数地域、地域ぐるみになりにくい(8) ・地域活動に中学校(先生・生徒・保護者)の参加が少ない(3) ・地域活動の拠点になっていない(2) ・中学生を見守ることがない
子どもの成長 (思春期) 21件	・子どもがあまり干渉されたくない、いやがる(11) ・子どもにまかせている、自律、いつまでも面倒みなくてもよい(7) ・子どもと話す接点(勉強・運動がメイン)がない(2) ・地域行事に参加しても生徒が受け身
保護者 (中学生の) 17件	・学校に出向くこと、行事などが少ない、あっても参加率が低い(5) ・保護者は小学生の時ほどあまり学校に興味がない(3) ・保護者も仕事が忙しくなる(3) ・PTAの役員以外と接点がない、メンバーが固定化(3) ・子育て感を共有しにくい ・小学生と中学生では保護者の関心事が違う ・子どものためのPTA行事が少ない
先生 9件	・教員の資質が低い、閉鎖的である(4) ・先生と保護者・地域の交流が少ない(3) ・対保護者ではなく対生徒という関係が成立している ・小学校と中学校の先生同士の交流がない
距離・期間 (物理的要素) 7件	・地域外にあるから(3) ・小学校にくらべ遠い(2) ・3年間なのであつという間に終わる ・会場利用が少ない
交流(児童) 3件	・施設一体型小中一貫校のように同じ敷地内でない ・中学生が小学校へ、小学生が中学校へ行くことがない(物理的に) ・中学校に進学すると小学校に戻ることがないので忘れる(精神面)



テーマ②	どんな繋がりを持っていけるのか？ 「学校」「地域」がやってほしいこと、できることは？								
学校	<table><tr><td>情報 19件</td><td> ・情報発信をこまめに(ホームページ、新聞、回覧等)(13) ・中学校の新聞などを小学校の掲示板に貼る(2) ・情報開示(事件・事故)(2) ・子どもたちの活躍してる事(部活動など)をアピールする(2) </td></tr><tr><td>学校運営 9件</td><td> ・オープンスクール(校庭開放、学校見学、公開授業)(6) ・小中一貫、小中学校を同じ敷地にする(2) ・オープンなイメージづくり </td></tr><tr><td>先生・保護者 11件</td><td> ・実践力のある教員の配置(6) ・懇談会(保護者同士、保護者・先生との交流)(2) ・信頼関係(先生⇄保護者・地域住民)の構築(2) </td></tr><tr><td>交流 26件</td><td> ・学校行事に参加しやすい曜日の設定や行事内容にしてほしい(7) ・中学生と触れ合う機会(講座、<u>あいさつ運動</u>、部活動の応援等)(4) ・中学生が地域イベント等に企画・参加するしくみ(4) ・学校行事(運動会、文化祭等)に地域住民を誘う、声かけ(3) ・<u>地域に開放される</u>、参加できる行事の開催(3) ・<u>小中合同運動会</u> ・地域から学校に要請できるしくみ(<u>人材バンク</u>、学校行事に参加等) ・子どもたちが地域の人の必要性を感じとれる仕掛け ・<u>職場体験</u> ・地域清掃を一緒にする(会話ができる) </td></tr></table>	情報 19件	・情報発信をこまめに(ホームページ、新聞、回覧等)(13) ・中学校の新聞などを小学校の掲示板に貼る(2) ・情報開示(事件・事故)(2) ・子どもたちの活躍してる事(部活動など)をアピールする(2)	学校運営 9件	・オープンスクール(校庭開放、学校見学、公開授業)(6) ・小中一貫、小中学校を同じ敷地にする(2) ・オープンなイメージづくり	先生・保護者 11件	・実践力のある教員の配置(6) ・懇談会(保護者同士、保護者・先生との交流)(2) ・信頼関係(先生⇄保護者・地域住民)の構築(2)	交流 26件	・学校行事に参加しやすい曜日の設定や行事内容にしてほしい(7) ・中学生と触れ合う機会(講座、<u>あいさつ運動</u>、部活動の応援等)(4) ・中学生が地域イベント等に企画・参加するしくみ(4) ・学校行事(運動会、文化祭等)に地域住民を誘う、声かけ(3) ・<u>地域に開放される</u>、参加できる行事の開催(3) ・<u>小中合同運動会</u> ・地域から学校に要請できるしくみ(<u>人材バンク</u>、学校行事に参加等) ・子どもたちが地域の人の必要性を感じとれる仕掛け ・<u>職場体験</u> ・地域清掃を一緒にする(会話ができる)
情報 19件	・情報発信をこまめに(ホームページ、新聞、回覧等)(13) ・中学校の新聞などを小学校の掲示板に貼る(2) ・情報開示(事件・事故)(2) ・子どもたちの活躍してる事(部活動など)をアピールする(2)								
学校運営 9件	・オープンスクール(校庭開放、学校見学、公開授業)(6) ・小中一貫、小中学校を同じ敷地にする(2) ・オープンなイメージづくり								
先生・保護者 11件	・実践力のある教員の配置(6) ・懇談会(保護者同士、保護者・先生との交流)(2) ・信頼関係(先生⇄保護者・地域住民)の構築(2)								
交流 26件	・学校行事に参加しやすい曜日の設定や行事内容にしてほしい(7) ・中学生と触れ合う機会(講座、<u>あいさつ運動</u>、部活動の応援等)(4) ・中学生が地域イベント等に企画・参加するしくみ(4) ・学校行事(運動会、文化祭等)に地域住民を誘う、声かけ(3) ・<u>地域に開放される</u>、参加できる行事の開催(3) ・<u>小中合同運動会</u> ・地域から学校に要請できるしくみ(<u>人材バンク</u>、学校行事に参加等) ・子どもたちが地域の人の必要性を感じとれる仕掛け ・<u>職場体験</u> ・地域清掃を一緒にする(会話ができる)								
地域	<table><tr><td>地域連携 32件</td><td> ・中学校区単位での<u>防災訓練・地域対抗イベント</u>等、地域間連携の強化(16) ・地域で人を育てる意識づくり、場づくり(9) ・中学生と地域でつくる行事(3) ・中学生に地域行事への参加を呼びかける ・保護者としてではなく、地域住民として学校に寄っていく ・<u>可能な部活動から地域にゆだねる(社会教育)</u> ・コミュニティスクールづくり(地域が学校運営に参加) </td></tr><tr><td>人材確保 5件</td><td> ・中学校区単位で活動できる人の確保(2) ・ボランティアではなく、社会貢献ビジネスとして関わる ・保護者と連合振興町会が関わる ・生徒を<u>ボランティア</u>に参加させる </td></tr><tr><td>その他 3件</td><td> ・地域がつなげる姉妹校(被災地の学校など)づくり ・地域による校長の面接 ・今のままで良い </td></tr></table>	地域連携 32件	・中学校区単位での<u>防災訓練・地域対抗イベント</u>等、地域間連携の強化(16) ・地域で人を育てる意識づくり、場づくり(9) ・中学生と地域でつくる行事(3) ・中学生に地域行事への参加を呼びかける ・保護者としてではなく、地域住民として学校に寄っていく ・<u>可能な部活動から地域にゆだねる(社会教育)</u> ・コミュニティスクールづくり(地域が学校運営に参加)	人材確保 5件	・中学校区単位で活動できる人の確保(2) ・ボランティアではなく、社会貢献ビジネスとして関わる ・保護者と連合振興町会が関わる ・生徒を<u>ボランティア</u>に参加させる	その他 3件	・地域がつなげる姉妹校(被災地の学校など)づくり ・地域による校長の面接 ・今のままで良い		
地域連携 32件	・中学校区単位での<u>防災訓練・地域対抗イベント</u>等、地域間連携の強化(16) ・地域で人を育てる意識づくり、場づくり(9) ・中学生と地域でつくる行事(3) ・中学生に地域行事への参加を呼びかける ・保護者としてではなく、地域住民として学校に寄っていく ・<u>可能な部活動から地域にゆだねる(社会教育)</u> ・コミュニティスクールづくり(地域が学校運営に参加)								
人材確保 5件	・中学校区単位で活動できる人の確保(2) ・ボランティアではなく、社会貢献ビジネスとして関わる ・保護者と連合振興町会が関わる ・生徒を<u>ボランティア</u>に参加させる								
その他 3件	・地域がつなげる姉妹校(被災地の学校など)づくり ・地域による校長の面接 ・今のままで良い								

※各意見の後尾のカッコ内の数字は出された意見数

※太字…第2回ワークショップ「中学校_校区の学校にはないが良いと感じること」で出た意見

